

科目区分	専門教育科目	科目名	卒業研究		科目コード	18S730	担当者	橋口 亮、山口 ゆかり、古賀 克彦、桑原 真美			
対象学生	栄養士コース 2年生		学期区分	通年	単位数	4	担当形態	クラス分け			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
卒業研究に取り組む学生の主体的な学びを担当教員が支援することにより、アクティブラーニングの深化を図る。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	学生と教員との協働の意味が理解できる。										
2.	主体的な取り組みがアクティブラーニングの実感となる。										
3.	教員との触れ合いが社会人のマナーや考えを学ぶ場となる。										
4.	論文および発表会に主体的に参加できる。					○	○	○	○	◎	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度、論文への取り組み、発表等を総合的に評価する（100%）					
教員の専門性に沿ったテーマを決め、興味のある内容に分かれて研究を進める。											
準備学修						課題等への対応					
綿密な研究計画を指導教員のもとで立てた後、具体的な実施計画を作ること。計画性を持って早めの実施を心がけること。発表会前には、授業外での練習を週1時間程度行ってほしい。						個別に助言・指導を行う。					
授業計画											
第1回	卒業研究の進め方について				第16回	調査研究活動、実験実習活動					
第2回	研究テーマ決定、スケジュール決定				第17回	調査研究活動、実験実習活動					
第3回	調査研究活動、実験実習活動				第18回	調査研究活動、実験実習活動					
第4回	調査研究活動、実験実習活動				第19回	調査研究活動、実験実習活動					
第5回	調査研究活動、実験実習活動				第20回	調査研究活動、実験実習活動					
第6回	調査研究活動、実験実習活動				第21回	卒業研究報告集作成					
第7回	調査研究活動、実験実習活動				第22回	卒業研究報告集作成					
第8回	調査研究活動、実験実習活動				第23回	卒業研究報告集作成					
第9回	調査研究活動、実験実習活動				第24回	卒業研究報告集作成					
第10回	調査研究活動、実験実習活動				第25回	卒業研究報告集作成					
第11回	調査研究活動、実験実習活動				第26回	発表原稿作成					
第12回	調査研究活動、実験実習活動				第27回	発表練習					
第13回	調査研究活動、実験実習活動				第28回	発表練習					
第14回	調査研究活動、実験実習活動				第29回	発表練習					
第15回	調査研究活動、実験実習活動				第30回	卒業研究発表会					
試験	定期試験を実施しない										
教科書	なし				受講生へのメッセージ	学生が主体的に担当教員と連絡、相談を繰り返しながら取り組むと完成につながります。メンバー同士の絆も大切にしてほしいと思います。					
参考書等	長崎女子短期大学栄養士コース卒業研究報告集										